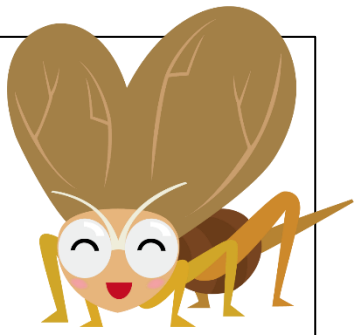
長崎市立大園小学校　校長室だより　Ｎｏ109

9月 今日の一言



８．９．１０　校長　渕上　卓也

「今日は雨が降りますか？」



ここのところ雨の日もありましたが、**長崎はあまり雨が降らない夏でしたね。**佐世保は給水制限だとか。大雨や台風接近で被害が出るのは困りますが、**適度な雨は欲しいかな**・・・と思います。

朝、立哨していると、**空模様を眺めながら、よく渕上に「今日は雨が降りますか？」という質問をしてくれる５年生の男の子**がいます。**「傘を持ってきたけれど、必要なかったかも・・・。」**逆に**「傘を持ってきていないけれど、雨が降ったらどうしよう・・・。」**と、心配になるのかもしれませんね。そんな朝の彼との会話を受けて、**自信をもってお天気情報提供ができるように、天気予報チェックを毎朝するようになった渕上**です。ちなみに、**くせっ毛で、湿度が髪の毛の状態に反映しますので、触ったり鏡で見たりして、自分の髪の毛の様子も天気予報に活用**しています。

そんな会話をして思い出すのが、ずいぶん古い話になりますが、**１９８２年７月２３日に発生した長崎大水害**です。**渕上は高校２年生**で、長与にある高校に通っていました。夏休みの補習後「雨がひどいから、早く帰れ。」と先生から言われ、バスで帰ったのですが、途中でバスがストップし、大雨の中水に浸かりながら小峰町まで帰りました。**滑石地区も大変な被害**でしたよ。**がけ崩れに浸水**、同級生の中には**大神宮の交差点のところで流されたという人**もいました。（命は助かりました。）

日本各地での大雨被害、大変な状況でしたね。**「レベル５　特別警報」**を何度も耳にしました。**長崎でも、もっと言うと滑石でも、大雨で大きな被害があったこと**を覚えていてほしいです。**「災害は、忘れたころにやってくる。」**旨く言ったものです。まだまだ台風シーズンです。大雨が降らないとも限りません。**「自分の命は、自分で守る！！」　大雨時に限らず、日ごろから肝に銘じておきましょう。**

まずは、**天気予報を見て、雨が降りそうな時には傘を持ってくる！！**これからかな。

＜今日の一句＞

警報が
出たら出勤
6時前　　卓也

学校の対応を判断、連絡するためです。



